

瀧川直昭先生を悼む

情報文化学部長 宮坂 喬

理事長・学長瀧川直昭先生が平成13年9月29日に急逝されました。誠に痛恨の極みであります。ここに深く哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

瀧川先生は大学教育について極めて高い理想をお持ちの方でありました。しかし周知のように昨今多くの大学が置かれている状況と、その掲げる理想の間には大きな乖離があります。大学教育を受けるに足る学力も意欲も持たない多数の学生を抱え込まざるを得ないという大学側の事情が、事態の最も根本的な原因の一つであろうと私は思います。近代国家が押し並べて進めてきた教育の普及の結果の一つをここに見ることになる訳で、誠にゆゆしいことでもあります。ご自分の学園の経営だけではなく、文部科学省を始め私立大学協会、私立短期大学協会等さまざまなお仕事を通して日本の高等教育全体に大きな責任を負われておられた瀧川先生は、その誠実なご性格からこの理想と現実の乖離に深く悩まれたことと拝察いたします。早すぎる死の原因の一端が先生の誠実さにあったのではないかとさえ私は密かに考えております。

平成11年に開学いたしました本学は今年で4年目のいわゆる完成年度を迎えます。この厳しい時代に大学として存続し続け、わが国の高等教育の一端を担い続けて行くことが出来るかどうかは偏にわれわれの知恵と努力に懸かっております。私はこの本学教員の研究の結晶である紀要の冒頭の紙面をかりて先生のご霊前に、先生がその基礎を置かれた大事業を決意を新たに継承し、更に発展させることをお誓いいたします。先生、どうぞお心安らかにお見守り下さい。